

## 平成24年度(社)福岡県建築士会地域貢献活動報告

### ■ やまさか暮らし研究会

代表者：代表幹事 志賀 勉

団体所在地：〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1  
九州大学大学院人間環境学研究院 志賀研究室 内  
☎092-642-3344

E-mail：shiga@arch.kyushu-u.ac.jp

URL：http://hiramatsu-mikoshi.com/shigaken/

会員数：正会員 11 名（幹事、地元・学校窓口担当、活動員）  
設立年月日：平成 8 年 11 月

### テーマ

### 小学校教育と連携した住環境改善活動の展開

#### □ 活動の目的及びきっかけ

当研究会は平成 8 年に結成され、少子高齢化の進む北九州市八幡東区丸山・大谷地区を主なフィールドに、地域のふれあいを大切にした住みよい環境づくりを目指して、地元自治会活動や学校教育、ボランティア活動、大学研究活動などと連携しながら実践活動に取り組んでいる。

発足当初より、やまさかの休憩スポット「やまさかバンコ（ベンチ）」をみんなで作る活動に取り組み、設置後も修繕や更新を重ねてきた。また、バンコづくりで生まれた研究会と八幡小学校の協力関係は、総合的な学習の時間の共同企画（H12 年～）につながり、子どもたちが地域のまちづくりに参画できる環境をつくる取り組みに発展している。これまで、①市民に親しまれる東丸山町西公園の実現（計画参加、手づくりファニチャー（バンコ）の設置、花壇管理の支援等）、②地区内の既設バンコの更新、③総合学習授業におけるまちづくり教育の支援、等を行ってきた。



八幡東区丸山・大谷地区とやまさかバンコ

#### □ 主な活動内容

平成 24 年度は、子どものまちづくり参画のさらなる充実を目指し、総合学習として定着した「花いっぱい運動（3 年生）」「やさしいまちづくり（6 年生）」に加え、丸山・大谷地区住環境整備事業完了のまちびらきを記念した「バンコと壁飾り（ネイチャーアート）づくり」に取り組んだ。

まちびらき記念のバンコと壁飾りは、風倒木を活用し、幹をバンコ、枝を壁飾りに使った。バンコには八幡小の児童有志が「夢」「未来」「絆」をテーマに絵を描いた。壁飾りは小枝を輪切り着色して並べたもので、木片の裏には地域のまつりに集まった方々からメッセージをいただいた。

また、「花いっぱい運動」は、子どもたちの発案でプランターにメッセージカードを添え、ペットボトルを利用したマイジョロを使って水やりをした。「やさしいまちづくり」では、学習後の実践活動&卒業制作としてまちに設置するギャラリーとバンコ 4 台の絵を描いた。

#### □ 成果と課題

子どもたちとの協働活動を通じ、高齢化の進む斜面住宅地に憩いや交流の空間を創出することができた。小学校のまちづくり学習を地域住民とともに支援することは、まちづくりの主体形成（次世代育成）の効果が期待でき、持続的なまちづくり活動への建築士の貢献として意義は大きい。

今後は、①既設バンコの補修や新たなストリートファニチャーの企画・製作、②八幡小の総合学習授業の支援による子どものまちづくり学習の向上、③住環境整備事業で整備された施設（広場や集会所）の利活用や新設道路沿いの修景等、やまさかのまちの住みよい環境づくりに引き続き取り組んでいきたい。



「花いっぱい活動(3年生)」「やさしいまちづくり(6年生)」の実践活動



風倒木の搬出と準備作業



新作バンコの色塗り



壁飾りへのメッセージ



まちびらき式典でのバンコと壁飾りのお披露目

(社)福岡県建築士会 まちづくり委員会